

# 啐啄

学校だより 第 1 1 号

令和 7年 3月

上越市立城西中学校

啐（そつ）とは、鳥が卵からかえるとき、殻の中で雛が鳴くこと。啄（たく）とは、親鳥が外から殻をつつくこと。両者相呼応した、逃すべからざる好機をいう。当校では、啐啄の精神から大きな成果が生まれると考え、職員玄関に掲額している。

明日からの日々を 僕は／私は きっと 。



3月12日(水)に、第60回卒業証書授与式が行われました。

記念すべき創立60周年の年。卒業生150名が、ご来賓、ご家族、在校生、職員などたくさんの方々に見守られながら、立派な姿で巣立っていきました。これもひとえに、ご家族の皆様、地域の皆様からのご支援とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

卒業生のますますのご活躍と幸多い人生を心から願っています。





【祝辞】PTA会長



【在校生代表 送辞】



【卒業生代表 答辞】



卒業記念合唱【指揮】  
【伴奏】

卒業記念合唱前【感謝の言葉】

【卒業合唱】 正 解

作詞・作曲 野田 洋次郎

この先に出会うどんな友とも 分ち合えない秘密を共にした  
それなのに たったひとりの「ごめんね」だけ やけに遠くと言えなかつたり  
明日も会うのになぜか僕は 眠い眼こすり 夜通しバカ話  
明くる日 案の定 机並べて居眠りして 怒られてるのに笑えてきて  
理屈に合わないことを どれだけやれるかが青春だとも  
どこかで僕ら思っていたのかな

ああ 答えがある問いばかりを教わってきたよ そのせいだろうか  
僕たちが知れたかったのは いつも正解などまだ銀河にもない

一番大切な君と 仲直りの仕方  
大好きなあの子の 心の振り向かせ方  
なに一つ見えない 僕らの未来だから  
答えがすでにある 問いなんか用などはない

これまで出逢ったどんな友とも 違う君に見つけてもらった  
自分をはじめて好きになれたの 分かるはずない  
君に分かるはずもないでしょう  
並んで歩けど どこかで追い続けていた 君の背中  
明日からは もうそこにな

ああ 答えがある問いばかりを教わってきたよ そのせいだろうか  
僕たちが知れたかったのは いつも正解など大人も知らない

喜びが溢れて止まらない 夜の眠り方  
悔しきで滲んだ 心の傷の治し方 傷ついた友の 励まし方

あなたとはじめて怒鳴り合った日 あとで聞いたよ 君は笑っていたと  
想いの伝え方がわからない 僕の心 君は無理矢理こじ開けたの  
ああ 答えがある問いばかりを教わってきたよ  
だけど明日からは

僕だけの正解をいぎ 探しに行くんだ  
また逢う日まで  
次の空欄に当てはまる言葉を 書き入れなさい  
ここでの最後の問い

「君のいない、明日からの日々を  
僕は／私は きつと」

制限時間は あなたのこれからの人生  
解答用紙は あなたのこれからの人生  
答え合わせの時に 私はもういない  
だから 採点基準は あなたのこれからの人生

「よーい、はじめ」



# 新生徒会 始動！～来年度の生徒会リーダーです～

生徒会執行部



各専門委員長

生活委員長

広報委員長

視聴覚委員長

体育委員長

体育委員長

保健委員長

図書委員長

応援委員長

園芸委員長

給食委員長

環境整備委員長

福祉委員長

協議委員長

城西向上委員長

## 4月の予定

- |                                    |                                   |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 7日(月) 新任式、始業式<br>※3限後、下校 給食なし      | 15日(水) 標準学力検査(NRT)<br>交通安全教室(1年生) |
| 8日(月) 2・3年生授業日 ※5限まで<br>入学式準備 給食あり | 17日(木) 全国学力・学習状況調査(3年生)           |
| 9日(水) 入学式(午後) 給食なし                 | 23日(水) 内科検診(3年生)                  |
| 11日(金) 生徒会入会式                      | 25日(金) 尿検査(一次)                    |
| 14日(火) 発育測定、眼科検診(2年生)<br>知能検査(1年生) | 28日(月) 眼科検診(1年生)                  |



## 卒業する、あなたへ。 ～もう一つの式辞～

卒業、おめでとう。よく頑張りました。

あなたの道のりを、あなたが一所懸命に歩んできたことを、私たちは知っています。どんな結果を出したかではなく、その道のりを一所懸命に歩んだことこそを、私たちは「成長」と呼びます。

あなたの道のりを、あなたは一所懸命に歩みました。

卒業、本当に、おめでとう。



### **まだ何も書かれていない予定表 何でも書ける これから書ける** (俵万智)

新たな、出発。もうすぐ、あなたの心の中には、まだ何も書かれていない予定表が現れます。そこに、いろんな予定を、いろんな夢を、希望を書き込んでいくのは、他の誰でもない、あなた自身。

だから、人生は素晴らしい。

### **君が流した涙が いつか花を育て 咲かせて 君の目の前に 広がるはずだから 君が乗り越えた壁は いつか君を守る盾となって 君をそばで いつまでも支えるだろう** (ケツメイシ「ライフ イズ ビューティフル」から)

人生は、きっと素晴らしい。そう、信じて。

誰のものでもない、あなたの人生を、歩いていってください。

そして、どうか、幸せでいてください。

ご家族の皆様。お子様の卒業、まことにおめでとうございませう。今までの、当校の教育へのたくさんのご理解とご協力に、生徒、職員を代表して、心からの感謝を申し上げます。本当に、ありがとうございました。

お子様はもうすぐ、皆で乗っていた「義務教育」という乗物から降り、それぞれの人生を、そして新たな時代を創っていきます。これからも、人生の先輩として、お子様を見守ってあげてください。

皆様の、ご健康、そして幸多きことを願い、式辞といたします。